No. 8

タ イ 王 国
工業分野開発振興計画
調 査 報 告 書
（別　　冊）

1988年9月

国際協力事業団

鉱 計 工
[redacted]
88－133

JICA LIBRARY
1069860[3]
18414

タ イ 王 国

工業分野開発振興計画

調 査 報 告 書

（別　　冊）

1988年9月

国際協力事業団

国際協力事業団
18414

目　　次

Ⅰ．金型

1．海外投資関心企業アンケート調査（日本）

(1) まとめ …… 1

(2) 調査用紙 …… 4

(3) 総括表 …… 12

2．日本企業の進出内容と進出計画一覧 …… 13

3．タイ進出計画を有する日本企業リスト …… 14

4．タイ企業の海外資本・技術提携に関するアンケート調査 …… 17

(1) 調査結果総括表 …… 17

(2) 調査用紙 …… 18

5．提携を希望するタイ企業 …… 20

Ⅱ．玩具

1．海外投資関心企業アンケート調査 …… 23

(1) まとめ …… 23

(2) 調査用紙 …… 26

(3) 総括表 …… 34

2．日本企業の進出内容と進出計画一覧 …… 35

3．タイ進出計画を有する日本企業リスト …… 36

4．タイ企業の海外資本・技術提携に関するアンケート調査 …… 37

(1) 総括表 …… 37

(2) 調査用紙 …… 38

5．提携を希望するタイ企業リスト …… 39

I　金　　型

1．海外投資関心企業アンケート調査（日本）

(1) まとめ

「海外投資関心企業アンケート調査のまとめ」

多くの日本企業は，内外市場を一体としてとらえ，グローバルな企業活動を展開する経営戦略の転換を進めている。1985年9月にはじまる急速かつ大幅な円高以降，海外現地生産のコスト面での有利性に基づいて海外進出を自らの企業活動に積極的にビルトインしていこうとする企業の増加が目立ち，今後ともこの傾向は更に拡大していくものと予想されている。

開発調査スタディ・チームは海外進出への関心や現地の投資環境などの実情を把握する為に，金型に関連する日本企業 671社に対して，以下によりアンケート調査を実施した。

(1) 調査実施時期　1988年4月～5月

(2) アンケート対象企業　金型関連の日本企業 671社

(3) アンケート発送総数　671社
　　回答企業数　92社
　　回収率　13.7%

(4) アンケート項目　別添参照

1．アンケート調査結果

金型 671社に対してアンケート調査を実施した。92社からの回答を得，回収率は13.7%であった。このうち既に，技術提携を含めて海外進出している企業は16社有り，全回答企業に占める比率は17.4%である。将来海外進出を計画または現在検討中の企業は43社，全回答企業に対する比率は46.7%にのぼり，海外進出への関心の高さがうかがえる。

回答結果は次のとおり。

(1) 企業設立時期

75%に当る69社が1970年以前の設立である。

(2) 従業員分布

100人未満が65社で，中小企業の定義である 300人以下を有する企業は92%を占める。

(3) 払込資本金分布

中小企業の定義である1億円以下が78社，84.8%を数える。

(4) 年商分布

1億～5億円29社，5億～10億円20社，10億～50億円26社と，50億円以下が80社を占める。

(5) 将来の進出計画と進出形態

現在，日本金型企業の進出先は米国，韓国が主流を占めており，タイへの進出企業数はゼロである。しかし，将来は43社中23社（53.5%）がタイ進出を計画中で，韓国12社，アメリカ11社がこれに次ぐ。

海外進出計画総数 143件の進出形態を見ると，技術提携37.8%，合併31.5%，委託生産23.1%，100%出資11.2%となっており，47件（32.9%）を占めるタイ進出形態もこれに準ずる。

韓国・台湾へのそれぞれ1社づつの進出企業化50%以上日本向け輸出を行っているが，大半は現地市場向けである。

(6) 進出目的

進出企業トータルでみた進出目的は①労働力（17.5%），②日本への輸出（16.9%），③現地市場への販路拡大（16.4%）。

国別にみると，韓国への進出目的は，①円高への対応（24%），②現地市場への販路拡大，労働力利用，日本への輸出（16%）。

アメリカへの進出目的，①日本の親企業海外進出の為（39%），②現地市場への販路拡大（33%），③円高への対応（11%）。

これらに対して，タイの進出目的の第1は労働力利用（25%），第2は販路拡大（20.8%），第3は円高への対応（18.8%）となっており，先進国そしてNIESではもはや得られにくくなっている豊富で安価な労働力がタイ進出の最大の魅力である。

(7) 既進出企業の問題点

韓国へ進出した企業が抱える問題点は，インフレ昂新と労働力確保上の困難等が上げられている。米国も同様に労働管理や質の確保等の問題を抱え，こうした局面がタイへの日本企業進出効果を一層引き上げる要因になっているものと考えられる。

2．まとめ

タイへの進出計画を持つ日本金型企業の増加傾向は，今回の調査結果によって明らかとなった。実際，タイＢＯＩ（投資委員会）によれば，1987年度に投資申請を行った日本企業は 204社（外資系申請総数の31.9％）投資計画額は 477億バーツ（外資系総投資計画額の31.5％）で，これは1986年度のそれぞれ3.8 倍，3.2 倍に当る。金型産業では米国・韓国から，タイへの日本企業進出先転換が，まさに行なわれようとしている。これは，アジアNIESが急速に経済的発展をとげ，人件費が高騰し，通貨価値の切り上げを迫られていることによるものである。同時に，日本の７分の１から８分の１の低廉なタイの労働力，比較的安定した政治と良好な経済パフォーマンス，そしてＢＯＩによる積極的な企業誘致活動と，輸出志向型企業に対する優遇策強化が，日本企業のタイ進出に対する関心を大いに高める効果を生み出している。こうした進出計画の増加に伴い見過ごされてならない点もいくつかある。まず，金型産業においては，今後需要の急増が見込まれるものの，タイ国内での供給能力は圧倒的に不足している。タイの金型中小独立メーカーは経営・設備・技術・情報面での立ち遅れが目立ち，ユーザーのニーズに対応できない状態にある。

(2) 調査用紙

1988年3月29日

ECF-1112

各 位

日本貿易振興会
開発調査プロジェクト
グループ・リーダー
青木平八郎
井上 朗

海外投資関心企業アンケート調査への御協力依頼の件

拝 啓 時下益々御清祥のこととお喜び申しあげます。

さて，当会ではアセアン諸国など途上国の工業化促進のための調査を実施しておりますが，とくにこれら諸国の輸出産業振興のために，日本としてどのように協力できるかをさぐることをねらいとしております。

これら諸国の産業育成には，日本企業の直接投資や技術提携も大きな役割を果たしつつあり，現地政府も日本企業の誘致に積極的に取り組んでいることは，皆様御承知のとおりであります。

このたび当会では上記調査の一環として，日本企業関係者各位に対して，海外直接投資，技術提携に関するアンケート調査を実施し，海外進出への関心や現地の投資環境などについての実情を把握することと致しました。

このアンケート調査結果は，上述の目的に沿って有意義に活用させて頂きますが，個々のご回答の内容につきましては，公開いたしません。

ただし，集計結果およびアンケート調査の対象企業リストにつきましては要望に基づき，関係国政府関係者に参考資料として提供することがありますので，あらかじめご了承下さい。

ご多忙のところまことにお手数ではございますが，ぜひとも，下記の要領によりご協力いただきたく，よろしくお願いいたします。

敬 具

記

1．記入方法　：　別途アンケート用紙の必要事項に御記入下さい。
記入時点は88年2月末現在で作成下さい。

2．提出締切日　：　1988年4月末日までに，同封した返信用封筒で御返送下さい。

3．本件連絡先　：　記入方法等，ご不明の点がありましたら下記へお問い合わせ下さい。

日本貿易振興会（ジェトロ）
開発調査プロジェクト・グループ
担当：小出，南原
TEL.：(03)582-5525
住所：　〒105 東京都港区虎ノ門2－2－5

以　上

Q．1　現在，海外と下記のような関係をおもちですか？

(1)　海外に生産拠点をもっている

(1)に○をつけられた場合，国名を（　　）の中に記述して下さい。

（　　）（　　）（　　）（　　）

(2)　海外のメーカーと技術提携している

(2)に○をつけられた場合，国名を（　　）の中に記述してください。

（　　）（　　）（　　）（　　）

(3)　海外のメーカーにＯＥＭ供給を行っている

(3)に○をつけられた場合，国名を（　　）の中に記述してください。

（　　）（　　）（　　）（　　）

(4)　今のところないが，長期的には海外との関係を考えている。

(5)　なし

Q．2　将来の進出計画においてお尋ねします。

(1)　現在，検討中　　(2)　将来的には検討の余地有り　　(3)　考えていない

2－1　(1)及び(2)に○をつけられた企業にお尋ねします。

進出希望地域および進出目的についてどのようにお考えですか？

表１の国名形態および進出目的に○をつけて下さい。（複数回答可）

Q．3　合弁や技術提携パートナーの斡旋・紹介をジェトロに希望されますか。

は　い　・　いいえ

3－1　ジェトロでは投資登録企業制度を設けています（この制度は海外関心企業に対し参考情報の無料提供などのサービスを行うものです。ご関心のある企業には別途ご案内申し上げます）

貴社はこの制度に加入される希望がありますか？

は　い　・　いいえ

Q．4　既進出企業についてお尋ねします

表２の進出先地域で該当する箇所に○印をつけてください。

表1　進出希望地域・形態

進出地域	国名	進出形態				進出目的（複数回答可）								
		直接投資		技術提携	委託生産	1)現地市場への販路拡大	2)第3国市場への販路拡大	3)日本への輸出	4)円高への対応	5)労働力利用	6)原材料入手が容易	7)技術提携先または輸出先からの要請	8)日本のユーザー企業(親企業)の海外進出のため	9)その他
		100%出資	合弁											
アジアNICs	韓国													
	台湾													
	香港													
ASEAN	タイ													
	マレーシア													
	インドネシア													
	フィリピン													
	シンガポール													
その他地域(国名を記入)														

表２　既進出先での問題点など（既進出企業のみ）

既進出先	アジアNICs			ASEAN					その他（国名を記入）			
	韓国	台湾	香港	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	シンガポール				
(1) 貴社現地工場での生産品目は輸出されていますか												
a．100%現地市場向け　a												
b．輸出している －主要市場別の販売・輸出比率をご記入下さい－												
① 現地市場　①	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
② 日本向け輸出　②	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
③ 米国向け輸出　③	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
④ 東アジアNICs（韓国、香港、台湾）向け輸出　④	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
⑤ その他　⑤	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(2) 輸出する際の問題点は何ですか												
① 輸出手続きに時間がかかる　①												
② インフラストラクチャー整備がよくない　②												
③ 輸出奨励措置が不十分（注１）　③												
④ その他（　　）④												
＊（注１）具体的事例を記述して下さい												

既進出先	アジアNICs			ASEAN					その他（国名を記入）			
	韓国	台湾	香港	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	シンガポール				
(3) 現地政府の外資政策で困っている点は何ですか												
① 出資比率制限がある ①												
② 現地調達比率の要求が高い ②												
③ 輸出義務が高すぎる ③												
④ 免税措置が不十分 ④												
⑤ 送金規制 ⑤												
⑥ その他（　　）⑥												
(4) 現地の法制度・税制で困っている点は何ですか												
① 法制度・税制が未整備 ①												
② 法制度・税制の運用が一定でない ②												
③ 外資比率引き下げ要請 ③												
④ 現地化政策による国有化政策 ④												
⑤ 原材料、部品の輸入関税が高い ⑤												
⑥ その他（　　）⑥												

既進出先	アジアNICs			ASEAN					その他（国名を記入）			
	韓国	台湾	香港	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	シンガポール				
(5) 社会・経済・政治的要因について不安は何ですか												
① インフレ昂進（原材料・部品価格・人件費の上昇、設備投資費用の増大） ①												
② 通過情勢が不安定（為替レートの頻繁でかつ急激な変動） ②												
③ 日本からの「集中豪雨的海外進出」への批判 ③												
④ ナショナリズム・反外資感情の高まり ④												
⑤ 現地同業者との経済摩擦増大 ⑤												
⑥ 政情不安、社会不安 ⑥												
⑦ その他（　　）⑦												
(6) 労働力確保・労働状況について困っている点は何ですか												
① ビザ取得制度等による人材派遣の制限 ①												
② 現地人の登用強制 ②												
③ 労働管理が困難（低い労働意欲・定着率） ③												
④ 質のよい労働力確保が困難 ④												
⑤ 一定量の労働力確保が困難 ⑤												
⑥ 労働争議等労使関係の調整が困難 ⑥												
⑦ 現地雇用者研修・技術指導制度が未整備 ⑦												
⑧ 現地雇用者研修・技術指導に係る費用の負担が大きい ⑧												
⑨ その他（　　）⑨												

日本企業へのアンケート用紙（金型）

会社名（日本語）	
会社名（英　語）	
（フリガナ） 住　　所	
T　E　L	
T E L E X F A X	
（フリガナ） 代 表 者 名	
設 立 年 月 日	
払込資本金(円)	（単位：100万円）
年　　商(円)	（単位：100万円）
従 業 員 数	
生 産 品 目 （該当をするものを○で囲んで下さい）	1)プラスチック玩具　2)金属　3)木製　4)布製（人形含む） 5)ゴム　6)玩具楽器　7)総合玩具 8)その他（具体的に　　）
担 当 部 課 名	
担 当 者 名	

(3) 日本企業の海外投資アンケート調査結果総括表

業種	アンケート発送総数	回答企業数	回収率	既海外進出企業数						海外進出を計画中の企業数				タイを対象とする企業数			
				海外進出		技術提携		OEM供給		現在		将来		既進出		進出計画中	
	A	B	C=B/A	D	D/B	E	E/B	F	F/B	G	G/B	H	H/B	I	I/D	J	J/G+H
	(社)	(社)	(%)	社	%	社	%	社	%	社	%	社	%	社	%	社	%
金型	671	92	13.7	5	5.4	11	12.0	5	5.4	18	19.6	25	27.2	0	0	23	53.5

2. 日本企業の進出内容と進出計画一覧

業種	既進出内容（件）			進出計画（件）		タイへの進出計画（件）				
	進出国	技術提携国	OEM供給国	現在	将来	合計	100%	合弁	技術提携	委託生産
金型	アメリカ 3	西独 3	アメリカ 4	18	25	47	4	16	17	10
	韓国 2	韓国 3	韓国 3							
	台湾 1	中国 3	台湾 1							
	香港 1	台湾 2	中国 1							
	シンガポール 1	シンガポール 1	シンガポール 1							
		インド 1	東南アジア 1							
		インドネシア 1	メキシコ 1							
		スイス 1	スウェーデン 1							
			欧州 1							
	計 8	計 15	計 14							

3. タイ進出計画を有する日本企業リスト

業種	社名	(A) 現在検討中 (B) 将来的に検討	(P)100%進出を希望 (J) 合弁を希望 (T) 技術提携を希望 (O) 委託生産を希望	タイ進出の主な目的	パートナー紹介希望有無	既存の海外工場所有の有無	既存の技術提携関係の有無	タイ以外の進出希望国名	本社所在地
金型	1. オカダ工業㈱	A	T	現地市場への販路拡大	○	×	韓国	韓国 香港 米国	広島
	2. 山崎金型㈱	B	J・T	日本への輸出 労働力利用	○	×	×	×	神奈川
	3. ㈱荻原鉄工所	A	J 又は T	現地市場への販路拡大 第3国市場への販路拡大 日本への輸出	×	米国	×	韓国 メキシコ 中国	群馬
	4. ㈱ベテル	A	J・T・O	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 労働力利用	○	×	×	インドネシア	茨城
	5. 正路金型工業㈱	A	J	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 円高への対応	○	×	西独	×	兵庫
	6. ㈱ササヤマ	A	J・T・O	現地市場への販路拡大 日本への輸出 労働力利用	○	×	×	台湾	鳥取
	7. デック㈱	A	J	現地市場への販路拡大 日本への輸出 日本のユーザー企業海外進出	○	×	×	韓国	広島
	8. ㈱アイ・ケー・ツール・インターナショナル プラスチック	A	T	現地市場、第3国市場への販路拡大 日本への輸出 円高への対応	○	×	シンガポール 韓国 中国	韓国・台湾・香港・マレーシア インドネシア・フィリピン・シンガポール・ポルトガル・米国	長野
	9. 日進精機㈱	A	T	現地市場・第3国市場への販路拡大 労働力利用 日本のユーザー企業海外進出の為	○	×	中国	韓国 香港 シンガポール	東京

業種	社名	(A) 現在検討中 (B) 将来的に検討	(P)100%進出を希望 (J) 合弁を希望 (T) 技術提携を希望 (O) 委託生産を希望	タイ進出の主な目的	パートナー紹介希望有無	既存の海外工場所有の有無	既存の技術提携関係の有無	タイ以外の進出希望国名	本社所在地
金型	10. セイキ工業	A	T・O	日本への輸出	−	×	×	中国	静岡
	11. ㈱東京軽合金製作所	B	J・T・O	第3国市場への販路拡大 円高への対応 労働力利用	○	×	×	マレーシア 米国	埼玉
	12. ミクロ㈱	B	P 又は J, O	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 円高への対応 労働力利用	○	台湾	×	メキシコ	東京
	13. 共栄㈱	B	P	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 円高への対応 労働力利用	×	×	×	韓国 シンガポール	愛知
	14. ㈱協和精機製作所	B	J・T	日本のユーザー企業の海外進出の為	○	×	×	×	兵庫
	15. ㈱世良製作所	B	T	円高への対応 労働力利用	○	×	×	韓国・台湾 マレーシア シンガポール 中国	京都
	16. ㈱加藤製作所	B	J・T	日本への輸出 円高への対応 労働力利用	○	×	×	韓国 アメリカ	岐阜
	17. 日本デマ 金型鋳造㈱	B	J・T	現地市場、第3国市場への販路拡大 日本への輸出 労働力の利用	わからない	×	西独	マレーシア	埼玉
	18. ㈱東金型製作所	B	P・J・T・O	現地市場への販路拡大 日本への輸出 円高への対応	○	×	×	フィリピン	大阪
	19. (合) 斉藤金型製作所	B	T	日本への輸出	○	×	×	台湾	三重
	20. トップ金属工業㈱	B	T・O	現地市場・第3国市場への販路拡大 日本への輸出 労働力利用	×	×	×	台湾	大阪

業種	社名	(A) 現在検討中 (B) 将来的に検討	(P)100%進出を希望 (J) 合弁を希望 (T) 技術提携を希望 (O) 委託生産を希望	タイ進出の主な目的	パートナー紹介希望有無	既存の海外工場所有の有無	既存の技術提携関係の有無	タイ以外の進出希望国名	本社所在地
金型	21. ㈱コニック	B	J	第3国市場への販路拡大	×	×	×	インドネシア	大阪
	22. ㈱安田製作所	B	P・J・O	日本への輸出 日本のユーザー企業の海外進出の為	−	×	×	米国	三重
	23. 鈴木桑㈱	B	P・J	労働力利用 日本のユーザー企業の海外進出の為	未定	×	×	韓国	愛知

4. タイ企業の海外資本・技術提携に関するアンケート調査

4—(1) タイ企業の海外資本・技術提携に関するアンケート調査結果総括表

回答企業数　　72社

有効回答企業数　　66社

業種	企業数	既提携	提携希望				希望提携先					希望提携形態					備考
		企業数	無	有	資本提携	技術提携	日本	台湾	欧州	米	その他	資本	工場経営	マーケティング	生産技術	研究開発	
プラスチック金型	27	4	11	12	9	10	11	6	4	0	3	7	0	4	10	2	無回答　1
金属金型	32	8	14	10	9	9	6	3	1	0	6	8	2	6	9	2	既提携で提携希望回答　1
その他	7	0	5	4	4	4	3	1	1	0	2	3	0	1	4		

タイ企業の海外資本・技術提携に関するアンケート用紙　　番号＿＿

・会社名

・社長名，オーナー名

・工場住所

家屋番号　　ソイ　　通り

……　……　……

郡　　県　　電話番号

……　……　……

・業　態

○プラスチック用金型

○金 属 用 金 型

○その他，具体的に

……

・外国との技術提携

1. 外国との資本・技術提携をしているか

○ は い

○ いいえ

はい，と回答した場合

2. 資本提携先

……

なしと回答した場合

3. 資本提携の希望はあるか

○ あ り

○ な し

4. 技術提携の希望はあるか

○ あ り

○ な し

5. 資本・技術提携したい国（地域）があれば，どこですか。（複数回答可）

○ 日 本　　○ 欧 州　　○ 台 湾

○ 米 国　　○ その他（例えば）

……

6. 資本・技術提携したい場合，どのような面での支援を期待するか。

○ 資　　金

○ 工 場 経 営

○ マーケティング

○ 生 産 技 術

○ 研 究 開 発

○ その他（具体的に）

5. 提携希望企業リスト

1. プラスチック用金型

企業名	所在地	電話	資本提携	技術提携	希望提携先	希望形態 1. 資本 2. 工場経営 3. マーケティング 4. 生産技術 5. 研究開発	備考
ARAYA KARNCHANG	1572, VORARAT CENTER, TANURAT 5, YANNAWA, BKK	286-8454	○	×	日本・台湾	1	
S.KITKARNCHANG	543/56, DAU KANONG, KLOMRUDEE, BANGKURPIER, BKK	211-1136	○	○	日本・台湾	1, 4	
HOOVER INDUSTRY(THAILAND)	55 MOO 3, KING KAEV, BANGPIEE, SPK	316-9281	○	○	−	1, 4	「その他」もあり
LIN INDUSTRY	3761/157-8, NEV YU DEE, YANNAWA, BKK	291-1540	○	○	日本・台湾	1, 4	
NARONG INDUSTRY	31 MOO 14, KIONG LUENG, PTT	529,1650-4	○	○	日本・欧州	3, 4, 5	
SAHASILP PLASTIC INDUSTRY	524, CHARUNSANIDVONG, THONBURI COMMERCE, BANGKOK YAI, BKK	412-4870,412-5653	○	○	日本・台湾	1, 4	
SRITHAI SUPERWARE	355, SUKSAVAT, 36, RAJABURANA, BKK	427-0200	−	○	日本	3, 4, 5	
Taksin Kolakarn	22/1, Pracha Vtit, Suksawat, Rajaburuna, BKK	427-0793	−	−	日本・台湾	−	
Ter Seng Bung	678, Rajaburana, Tairlair, Rajaburana, BKK	468-8150,468-8176	○	○	日本・欧州	3, 4	
Precision Tool	60-62, Patanakarn, Prajaksilip, Yannawa, BKK	344-4801/348-3424	−	○	日本・台湾・欧	1, 3, 4	「金属用金型」もあり
Seng Kae Salak	1407/24-26, Taksin, 87, B	468-7092	○	○	日本	1, 4	「金属用金型」もあり
Chai Narong Karnchang	8/30, Taksin, Wat Sutawas, Bukalo, BKK	468-7370	○	○	日本・欧州	4	「その他」もあり

II. 金属用金型

企業名	所在地	電話	資本提携	技術提携	希望提携先	希望形態 1. 資本 2. 工場経営 3. マーケティング 4. 生産技術 5. 研究開発	備考
C.H. Autoparts	127 MOO 11, Samrong Tai, Suen Som, Prapadeng, SPK.	394-0427,394-1934	−	○	−	1,3,4	
Chockchai Karnchang	424/424-2, Chareon, Wanawan, BKK	437-7411	○	○	−	−	
Nead Mae PIM Siam	2233/3, Chareon Nakorn, Chaipo Thong, BKK	437-8464	○	○	台湾,	3, 4	「その他」もあり
NSV Engineering	271/1, Sukumvit, 101/1, Prakanong, BKK	398-4969	○	○	日本・台湾,	1, 4	
Sammit Notor Manufacturing	104 MOO 15, Petkasen, Pasi Jareon, BKK	413-0202,413-1233	○	○	日本	1,3,4	
Sumran Karnchang	424/119, Chareon Nakorn, Wanawan, BKK	437-3301	○	○	日本	1, 4	
S.Lohasilp	1022/27, Chan, Watcat-Ngeon, Yannawa, BKK	212-1065	○	○	日本,	1～5	
Wallop Karnchang	235/15, Petasen, Pasi Jareon, BKK	457-0699	○	○	日本,	1～5	

☆ 他2企業は, I. プラスチック金型産業に既出

III. その他の産業

☆ 4企業すべて, I・IIに既出

II 玩　　具

海外投資関心企業アンケート調査

(1) まとめ

「海外投資関心企業アンケート調査のまとめ」

今日，内外市場を一体としてとらえ，グローバルな企業活動を展開する経営戦略の転換が進められている。1985年9月以降の急速かつ大幅な円高は，海外現地生産のコスト面での有利性に基づいて海外進出を積極的に展開していこうとする企業の増加が目立ち，今後ともこの傾向は更に拡大していくものと予想されている。

開発調査スタディチームは海外進出への関心や現地の投資環境などの実情を把握する為に，玩具に関連する日本企業 167社に対して，以下によりアンケート調査を実施した。

(1) 調査実施時期　1988年4月～5月

(2) アンケート対象企業　　玩具関連の日本企業 167社

(3) アンケート発送総数　　167社
　　回答企業数　　36社
　　回収率　　21.6%

(4) アンケート項目　　別添参照

1．アンケート調査結果

玩具 167社に対してアンケート調査を実施した。36社からの回答を得，回収率は21.6％であった。このうち既に，技術提携，ＯＥＭ供給含めて海外進出をしている企業は，玩具19社で，全回答企業に占める比率は52.8％，将来海外進出を計画または現在検討中の企業も同数で，海外進出への関心は高い。

玩具（回答企業数36社）

(1) 企業設立時期

1970年以前に設立された企業が，全体の66.7％に当る24社である。

(2) 従業員分布

300人以下の中小企業か94.4％大半を占めている。

(3) 払込資本金分布

1億円以下の中小企業が32社，88.9％に及ぶ。

(4) 年商分布

1億～5億円10社，5億～10億円6社，10億～50億円14社と，50億円以下の企業が83.8％となっている。

(5) 将来の進出計画と進出形態

玩具関連日本企業はすでに台湾8社，香港7社，韓国5社とＮＩＥｓ進出を果たしており，タイへの進出企業は1社のみにとどまっている。しかし今回の調査の結果，将来タイへの進出計画を有しているか現在検討中の企業は香港と同じ10社にのぼり，台湾5社，韓国5社をはるかにしのぐ勢いである。

61件の進出計画総数のうち，進出形態として1位に上げられているのは委託生産57.4％，技術提携14.8％，合弁11.5％，100％出資9.8％，他6.5％である。タイへの12件の進出計画中10件が委託生産，技術提携と100％出資がそれぞれ1件ずつで，委託生産の拡大によって産業の基盤を作り技術的な蓄積を深めていく方向性を持つものであろう。

現地企業の輸出状態をみると，現地販売50％以上が韓国，台湾に1社ずつあるのみで，大半は日本，米国，ＮＩＥｓ向輸出を中心とした生産を行っている。

(6) 進出目的

韓国，台湾，香港への進出目的は，①日本への輸出（27.9％），②円高への対応，労働力利用（20.5％），③第3国市場への販路拡大（18.0％）である。これに対してタイへの進出目的は，①日本への輸出（25.8％），②労働力利用，第3国市場販路拡大（22.6％），③円高への対応（19.4％）となっている。海外現地生産拡大が有力な目的である点では，ＮＩＥｓ進出，タイ進出共に違いはないが，低廉な労働力の利用と第3国市場販路拡大を円高への対応に優先させている点がタイ進出目的の特徴であろう。

(7) 既進出企業の問題点

ＮＩＥｓにおける日本企業が抱える主要な問題点として，インフレ昂進と為替レートの急激な変動が上げられる。これに加えて香港は中国返還問題と労働上の，台湾，韓国共に法制度・税制上の困難を有している。

2．まとめ

タイへの進出計画を持つ日本玩具企業の増加傾向は，今回の調査結果によって明らかとなった。実際，タイＢＯＩ（投資委員会）によれば，1987年度に投資申請を行った日本企業は 204社（外資系申請総数の31.9％）投資計画額は 477億バーツ（外資系総投資計画額の31.5％）で，これは1986年度のそれぞれ3.8倍，3.2倍に当る。

玩具産業はＮＩＥｓからタイへの日本企業進出先転換が，まさに行なわれようとしている。これは，アジアＮＩＥｓが急速に経済的発展をとげ，人件費が高騰し，通貨価値の切り上げを迫られていることによるものである。と同時に，日本の10分の１程度の低廉なタイの労働コストが，比較的安定した政治と良好な経済パフォーマンス，そしてＢＯＩによる積極的な企業誘致活動と，輸出志向型企業に対する優遇策強化が，日本企業のタイ進出に対する関心を大いに高める効果を生み出している。

(2) 調査用紙

1988年3月29日

ECF-1112

各 位

日本貿易振興会
開発調査プロジェクト
グループ・リーダー
青木平八郎
井上 朗

海外投資関心企業アンケート調査への御協力依頼の件

拝 啓 時下益々御清祥のこととお喜び申しあげます。

さて，当会ではアセアン諸国など途上国の工業化促進のための調査を実施しておりますが，とくにこれら諸国の輸出産業振興のために，日本としてどのように協力できるかをさぐることをねらいとしております。

これら諸国の産業育成には，日本企業の直接投資や技術提携も大きな役割を果たしつつあり，現地政府も日本企業の誘致に積極的に取り組んでいることは，皆様御承知のとおりであります。

このたび当会では上記調査の一環として，日本企業関係者各位に対して，海外直接投資，技術提携に関するアンケート調査を実施し，海外進出への関心や現地の投資環境などについての実情を把握することと致しました。

このアンケート調査結果は，上述の目的に沿って有意義に活用させて頂きますが，個々のご回答の内容につきましては，公開いたしません。

ただし，集計結果およびアンケート調査の対象企業リストにつきましては要望に基づき，関係国政府関係者に参考資料として提供することがありますので，あらかじめご了承下さい。

ご多忙のところまことにお手数ではございますが，ぜひとも，下記の要領によりご協力いただきたく，よろしくお願いいたします。

敬 具

記

1．記入方法　：　別途アンケート用紙の必要事項に御記入下さい。
記入時点は88年２月末現在で作成下さい。

2．提出締切日　：　1988年４月末日までに，同封した返信用封筒で御返送下さい。

3．本件連絡先　：　記入方法等，ご不明の点がありましたら下記へお問い合わせ下さい。

日本貿易振興会（ジェトロ）
開発調査プロジェクト・グループ
担当：小出，南原
TEL.：(03)582-5525
住所：〒105 東京都港区虎ノ門2-2-5

以　上

Q．1　現在，海外と下記のような関係をおもちですか？

(1)　海外に生産拠点をもっている

(1)に○をつけられた場合，国名を（　　）の中に記述してください。

（　　）（　　）（　　）（　　）

(2)　海外のメーカーと技術提携している

(2)に○をつけられた場合，国名を（　　）の中に記述してください。

（　　）（　　）（　　）（　　）

(3)　海外のメーカーにＯＥＭ供給を行っている

(3)に○をつけられた場合，国名を（　　）の中に記述してください。

（　　）（　　）（　　）（　　）

(4)　今のところないが，長期的には海外との関係を考えている

(5)　なし

Q．2　将来の進出計画においてお尋ねします。

(1)　現在，検討中　　(2)　将来的には検討の余地有り　　(3)　考えていない

2－1　(1)及び(2)に○をつけられた企業にお尋ねします

進出希望地域および進出目的についてどのようにお考えですか？

表１の国名形態および進出目的に○をつけて下さい。（複数回答可）

Q．3　合弁や技術提携パートナーの斡旋・紹介をジェトロに希望されますか

は　い　・　いいえ

3－1　ジェトロでは投資登録企業制度を設けています（この制度は海外関心企業に対し参考情報の無料提供などのサービスを行うものです。ご関心のある企業には別途ご案内申し上げます）

貴社はこの制度に加入される希望がありますか？

は　い　・　いいえ

Q．4　既進出企業についてお尋ねします

表２の進出先地域で該当する箇所に○印をつけてください。

表1　進出希望地域・形態

進出地域	国名	進出形態				進出目的（複数回答可）								
		直接投資		技術提携	委託生産	1)現地市場への販路拡大	2)第3国市場への販路拡大	3)日本への輸出	4)円高への対応	5)労働力利用	6)原材料入手が容易	7)技術提携先または輸出先からの要請	8)日本のユーザー企業（親企業）の海外進出のため	9)その他
		100%出資	合弁											
アジアNICs	韓国													
	台湾													
	香港													
ASEAN	タイ													
	マレーシア													
	インドネシア													
	フィリピン													
	シンガポール													
その他地域（国名を記入）														

表２　既進出先での問題点など（既進出企業のみ）

既進出先	アジアNICs			ASEAN					その他（国名を記入）			
	韓国	台湾	香港	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	シンガポール				
(1) 貴社現地工場での生産品目は輸出されていますか												
a．100%現地市場向け　a												
b．輸出している －主要市場別の販売・輸出比率をご記入下さい－												
① 現地市場　①	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
② 日本向け輸出　②	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
③ 米国向け輸出　③	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
④ 東アジアNICs（韓国、香港、台湾）向け輸出　④	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
⑤ その他　⑤	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
(2) 輸出する際の問題点は何ですか												
① 輸出手続きに時間がかかる　①												
②．インフラストラクチャー整備がよくない　②												
③ 輸出奨励措置が不十分（注１）　③												
④ その他（　　）④												
＊（注１）具体的事例を記述して下さい												

既進出先	アジアNICs			ASEAN					その他（国名を記入）			
	韓国	台湾	香港	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	シンガポール				
(3) 現地政府の外資政策で困っている点は何ですか												
① 出資比率制限がある ①												
② 現地調達比率の要求が高い ②												
③ 輸出義務が高すぎる ③												
④ 免税措置が不十分 ④												
⑤ 送金規制 ⑤												
⑥ その他（　　）⑥												
(4) 現地の法制度・税制で困っている点は何ですか												
① 法制度・税制が未整備 ①												
② 法制度・税制の運用が一定でない ②												
③ 外資比率引き下げ要請 ③												
④ 現地化政策による国有化政策 ④												
⑤ 原材料、部品の輸入関税が高い ⑤												
⑥ その他（　　）⑥												

既進出先	アジアNICs			ASEAN					その他（国名を記入）			
	韓国	台湾	香港	タイ	マレーシア	インドネシア	フィリピン	シンガポール				
(5) 社会・経済・政治的要因について不安は何ですか												
① インフレ昂進（原材料・部品価格・人件費の上昇、設備投資費用の増大） ①												
② 通過情勢が不安定（為替レートの頻繁でかつ急激な変動） ②												
③ 日本からの「集中豪雨的海外進出」への批判 ③												
④ ナショナリズム・反外資感情の高まり ④												
⑤ 現地同業者との経済摩擦増大 ⑤												
⑥ 政情不安、社会不安 ⑥												
⑦ その他（　　）⑦												
(6) 労働力確保・労働状況について困っている点は何ですか												
① ビザ取得制度等による人材派遣の制限 ①												
② 現地人の登用強制 ②												
③ 労働管理が困難（低い労働意欲・定着率） ③												
④ 質のよい労働力確保が困難 ④												
⑤ 一定量の労働力確保が困難 ⑤												
⑥ 労働争議等労使関係の調整が困難 ⑥												
⑦ 現地雇用者研修・技術指導制度が未整備 ⑦												
⑧ 現地雇用者研修・技術指導に係る費用の負担が大きい ⑧												
⑨ その他（　　）⑨												

日本企業へのアンケート用紙（玩具）

会社名（日本語）	
会社名（英　語）	
（フリガナ） 住　　所	
T　E　L	
TELEX FAX	
（フリガナ） 代表者名	
設立年月日	
払込資本金(円)	（単位：100万円）
年　　商(円)	（単位：100万円）
従業員数	
生産品目 （該当をするものを○で囲んで下さい）	1)プラスチック玩具　2)金属　3)木製　4)布製（人形含む） 5)ゴム　6)玩具楽器　7)総合玩具 8)その他（具体的に　　）
担当部課名	
担当者名	

(3) 日本企業の海外投資アンケート調査結果総括表

業種	アンケート発送総数 A (社)	回答企業数 B (社)	回収率 C=B/A (%)	既海外進出企業数						海外進出を計画中の企業数				タイを対象とする企業数			
				海外進出		技術提携		OEM供給		現在		将来		既進出		進出計画中	
				D	D/B	E	E/B	F	F/B	G	G/B	H	H/B	I	I/D	J	J/G+H
				社	%	社	%	社	%	社	%	社	%	社	%	社	%
玩具	167	36	21.6	14	38.9	8	22.2	10	27.8	6	16.7	13	36.1	1	7.1	10	52.6

2. 日本企業の進出内容と進出計画一覧

業種	既進出内容（件）						進出計画（社）		タイへの進出計画（件）				
	進出国		技術提携国		OEM供給国		現在	将来	合計	100%	合弁	技術提携	委託生産
玩具	香港	6	台湾	5	韓国	2	6	13	12	1	0	1	10
	台湾	6	韓国	2	台湾	2							
	韓国	4	香港	2	中国	2							
	タイ	1	イギリス	2	アメリカ	2							
	シンガポール	1	中国	1	香港	1							
	中国	1	アメリカ	1	西独	1							
			フランス	1									
			オーストラリア	1									
	計	19	計	15	計	10							

3. タイ進出計画を有する日本企業リスト（玩具）

業種	社名	(A) 現在検討中 (B) 将来的に検討	(P)100%進出を希望 (J) 合弁を希望 (T) 技術提携を希望 (O) 委託生産を希望	タイ進出の主な目的	パートナー紹介希望有無	既存の海外工場所有の有無	既存の技術提携関係の有無	タイ以外の進出希望国名	本社所在地
玩具	1. ㈱セキグチ	A	T, O	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 円高への対応	×	×	韓国 中国 台湾	香港 スリランカ	東京
	2. ㈱セレクトアート	A	O	日本への輸出 原材料入手が容易	○	タイ	×	×	山梨
	3. ㈱河合楽器製作所	−	P, O	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 円高への対応	○	香港	台湾	香港	静岡
	4. ㈱ボン	B	O	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 労働力利用	−	×	×	シンガポール	東京
	5. ピープル㈱	B	O	円高への対応 労働力利用	○	×	×	シンガポール 中国	東京
	6. ㈱グリーン	B	O	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 円高への対応	×	×	×	香港	栃木
	7. ㈱今泉	B	O	日本への輸出	−	台湾	×	中国	東京
	8. ㈱アポロ社	B	O	現地，第3国市場への販路拡大 円高への対応 労働力利用	×	×	×	台湾	東京
	9. ㈱井上楽器製作所	B	O	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 労働力利用	○	×	×	インドネシア	愛知
	10. 岩井産業㈱	B	O	第3国市場への販路拡大 日本への輸出 労働力利用	×	×	×	中国	東京

4. タイ企業の海外資本・技術提携に関するアンケート調査

タイ企業の海外資本・技術提携に関するアンケート調査結果総括表

アンケート発送数　67社

回答企業数　33社（回収率　49.3%）

業種	企業数 (A)	既提携企業				提携希望				希望提携先				備考
		企業数 (B)	提携先	資本提携 100%外国	資本提携 50%以上タイ	無 (C)	有 (D)	資本	技術	日本 (E)	台湾	欧州	米	
玩具	33	5	香港2，日本1，台湾1，米国1	1	4	19	10	8	9	6	5	0	1	提携希望無回答4社有
		B／A 15.2%				C／A 57.6%	D／A 30.3%			E／D 60%				

4－2　調査用紙

企業名

住　所

1、貴社は外国の企業と資本提携または技術提携をしていますか。

○　は　い

○　いいえ

<u>海外と資本提携している場合</u>

2．資本提携している国

3．資本提携形態

○　外国 100%

○　資本提携

○　タイ資本50%以上

○　タイ資本50%以下

その他

<u>現在海外と資本提携していない場合</u>

4．海外での資本提携は必要でしょうか

○　必要である

○　必要でない

5．海外の会社との技術提携は必要でしょうか

○　必要である

○　必要でない

6．資本提携及び技術提携先の希望国は

○　日　本　　○　西　独

○　台　湾　　○　イギリス

○　その他

5. 提携を希望するタイ企業リスト（玩具）

企業名	所在地	電話	既提携	希望提携形態		希望提携先	備考
				資本	技術		
ABCO INTERNATIONAL CO.,LTD.	1179/2-3 SOI MANORON, RAMA IV ROAD, PRAKANONG BKK.10110	249-8155	×	×	×	日本	現在必要なし，将来希望有
APEX TOYS CO.,LTD.	141/15 MOO 6 KM 7 THONBURI PARKTOR RD. SOI KLONGYZAI KHANGSAMADUM BANGHOONTIEN BKK.10150	415-1700	×	−	○	日本	資本提携は検討中
ARCO TOYS, LTD.	RM 1014, 10/F SIVADON BLDG. 1 CONVENT ROAD.BKK.10500	234-9699	○	○	○	−	既提携先はＵＳＡ
BANDAI & K.C. CO.,LTD.	71 MOO 12 PRACHARACH-U-TIT ROAD, RACHATAEWA, BANGPLEE, SAMUTPRAKARM 10540	316-6390	○	×	×	−	既提携先は日本
BANGKOK PLASTIC PRODUCTS CO.,LTD.	628/86-88 PRAPINRAO, CHARANSANITWONG, BKK.10600	424-5069	×	○	×	−	プラスチック玩具を生産予定
BANGKOK TOY CO., LTD.	101/73-74 NAVANAKORN INDUSTRIAL ESTATE T.KLONG 1 PATHUMTHANI	529-0978～84	○	○	○	日本，ＵＳＡ	既提携先は香港
CHIF HING (THAILAND) MANUFACTURING CO.,LTD.	1467 MOO 6, THEPARAK ROAD, SAMPONG NVA, SAMUTPRAKARN 10270	394-3536	×	×	○	日本	
DYNAMIC TOY CO.,LTD.	83 MOO 10, BUDHAMONTHOL SOI 4, OMNOI, KRATUMBAN SAMUTSAKORN 74130	420-2495～6	○	×	×	−	既提携先は台湾
KASMA LTD.,PART	12/24 SUKHUMVIT SOI 33, PRAKANONG, BKK.10110	258-5691	○	×	×	台湾	既提携先は台湾
LOTSIN INDUSTRIES CO.,LTD.	22/7 BANGNA-TRAD HIGHWAY, MOO 7, BANG CHALONG BANG PLEE, SAMUTPRAKARN 10270	587-0898～9	×	○	○	台湾	
PHUN LARN CAR FACTORY CO.,LTD.	87 MOO 6 POOCHAOSAMINGPRAI Rd, PHRAPRADAENG SAMUTPRAKARN	394-1116～7	×	○	○	日本	
THAI SINCERE CO.,LTD.	127/8 RACHADAPISEK ROAD, CHONGNONSEE, BKK.10121	236-1649	×	○	○	日本，台湾	
THREE'S COMPANY LTD.	79 PRACHATIPATAI RD. BKK.10200	281-6313	×	○	○	台湾	
UNION TOYS(THAILAND) CO.,LTD.	ROOM 296, 16TH FL., SILOM PALACE, SILON ROAD, KK.10500	235-3026	×	○	○	台湾	

JICA

LIB